

厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業

多様な性を考える授業

一度の授業で子どもたちの人生が変わります

宝塚大学看護学部 日高廉晴
奈良県高等学校人権教育研究会

©Yasuharu Hidaka, PhD (2017.3)



多様な性を考える授業 1コマ展開案
使用上のご注意

この授業を実践することで、一定の学習効果が得られることが確認されています(P3~6)。効果的な授業実践を進めるために、授業案に示される発問やグループワーク、資料提示など基本的な手順を守り、時間内に展開してください。

授業用スライド、配布用資料(生徒用)および授業前後のアンケート(生徒用)、授業後のアンケート(授業担当者用)が必要な場合は、hidaka-office@takara-univ.ac.jpまでお問い合わせください。

目次

学校教育でLGBTIについて教える意義 1

教育効果の検証結果 3

多様な性を考える授業(1コマの展開案) 7

配布用資料(生徒用) 21

授業用スライド一覧 25

授業前後のアンケート(生徒用・授業担当者用) 27

多様な性を考える授業(指導用資料) 31

用語の説明 32

性別表現と女装について 33

「HIV感染」についての補足 35

セクシュアルマイノリティの現状～心身の健康面からみえる教育の課題 37

ゲイ男性当事者の手記(全文) 43

参考文献 45

学校教育でLGBTについて教える意義

エイズ発生動向から見る現状

厚生労働省エイズ動向委員会によれば2015年の1年間に国に報告された日本国籍 HIV陽性者 (HIV感染およびAIDS発症) は1,288人(男性1,239人、女性49人)でした。このうち感染の心当たりを男性同性間の性的接触であると初診時に自己申告した人は68.1%と推定されています。一方で、2014年に国内のゲイ・バイセクシュアル男性20,821人を対象にした調査(gay-report.jp/2014/)によれば、10代のゲイ・バイセクシュアル男性のうち「男女間のエイズ予防に関して」割合は86.8%、「男性同性間のエイズ予防について習った」は30.8%でした。つまり、わが国の流行状況に応じたエイズ予防教育が学校で十分に行われていないとも言えます。この調査結果が示すことは、ゲイ・バイセクシュアル男性の存在を認識したうえで、HIVをはじめとする性感染症に関する健康教育を適切に実施することがいかに難しいか、ということを示しています。

年齢層におけるエピソード(年齢別)

これまでの学校生活(小・中・高)で、以下についての授業がありましたか?



ゲイ・バイセクシュアル男性(20,821人)を対象にした調査のうち、10代(1,096人)に限定してみると、男女間のエイズ予防について8割が習っているのに対し、男性同性間でのことは、わずか3割でした。流行状況に応じた授業が行われていないと推察できます。

日本健康増進(2015)インターネットによるエーズ予防教育に関する調査結果(www.ajph-report.jp/2014)
 性別別調査のインターネットによるエーズ予防教育に関する調査結果(www.ajph-report.jp/2014)

いじめ、自殺未遂、不登校経験率の高さ

ゲイ・バイセクシュアル男性のいじめ被害経験率は55.7%であり、いじめ被害経験のある当事者のうち34.3%は性的指向がいじめに関連していると認識をしています。自殺念慮率は65%、実際の自殺未遂経験率は14%であり、異性愛男性と比較すれば自殺未遂リスクは約6倍高率であること、さらに10代の彼らの22.7%に不登校経験があることがわかっています。学齢期のいじめ被害経験率はHIV陽性者により高率であることも、国内研究で再現性のある結果として示されています。



ゲイ・バイセクシュアル男性の
いじめ被害経験率

学校での取り組みに向けて

学校で男性同性間におけるエイズ予防教育を効果的に実施することに加え、彼らの生きづらさや困難な生活歴の改善に寄与するために、これまで調査研究や様々な取り組みを蓄積してきました。先ず、6自治体の5,979人の先生方を対象にLGBTをはじめとするセクシュアルマイノリティに関する知識・認識・対応経験に関する実態調査(health-issue.jp/)を実施、その後は調査実施にご協力いただいた自治体と連携しながら教育対象の研修機会を確保、そしてこの度は授業案を人権教育に取り組み先生方と共に作成しました。授業の実施にあたっては、実際に教育効果があったかどうかその効果測定までを一連の取り組みとしました。この授業案に盛り込まれている「ゲイ男性当事者の手記」は、HIV陽性者であることが判明したゲイ男性によるものです。異性愛ではない性的指向に対する差別や偏見が根深くある日本社会の中で、自らのそれを世間に知られてしまうことについて、「本当に怖かった」とその恐怖感が如実に述べられています。いじめ被害をはじめとする困難な生活歴には、性的指向について肯定的かつ適切な情報を獲得する機会が阻害されている場合が多く、結果として自己肯定感や自尊感情を育むことが出来ず、無防備な性行動の結果としてHIV感染につながってしまう場合もあります。



6自治体教員5,979人という層間に対し半数以上の先生方が「教える必要がある」と答えています。思いますかという層間に対し半数以上の先生方が「教える必要がある」と答えています。

子どもの人生を変える先生の言葉があります 厚生労働省研究費補助金エイズ対策推進研究事業
 「性別平等のインターネットによるエーズ予防教育に関する調査結果」(www.ajph-report.jp/2014)

クラスに1~2人の割合で

LGBTをはじめとするセクシュアルマイノリティの人口規模の推定が国内外で発表されていますが、人口の5%前後が相当するのではないかと報告があります。つまり、クラスに1~2人の割合であると推定されます。文部科学省は2015年4月に「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」を通知として発出し、2016年4月には「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」を発表、全国の自治体や教育委員会へ周知しています。これらの文章を通じて文部科学省は、性的指向と性自認を混同することなく適切な対応をするともに、人権教育としての取り組みの実施を求めています。この授業案が学校での性的指向や性自認といったセクシュアルマイノリティの多様性を教える取り組みに加え、エイズ予防教育の一助になれば幸いです。

日高 庸晴 (宝塚大学看護学部 教授)

教育効果の検証結果 (有効回答数 2,146件)
 奈良県の高等学校13校(1年生20クラス、2年生47クラス、3年生6クラス)の生徒を対象に、多様な性別に関する授業を実施した(2016年4月～11月)。

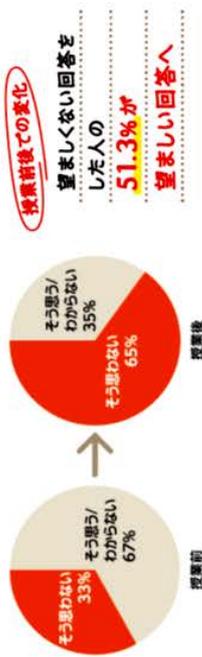
- 授業案に基づき、各学校の教員が授業者となり授業を実施した。
- 授業時間は1時間として、50分間とした。
- 授業実施前後に教育効果を測定するための質問紙調査を実施。生徒番号に基づいてその変化を測定した。生徒には厚生労働科学研究費補助金の研究授業であることを予め伝え、研究参加の承認を得た。協力したくない場合は白紙で提出するように説明した。

回収数2,753件、除外件数(授業前後の両方に回答していない、生徒番号が記入されていない)を除いた理由によって無効と判断され集計から除外された件数607件、有効回答数2,146件(有効回収率78%)であった。

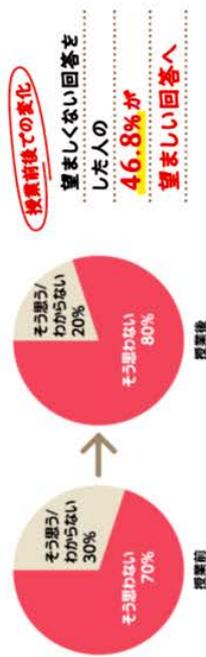
● 14の設問に対して6種類の回答を用いた。
 そのうち望ましい回答、望ましくない回答を下記のように分類した。

- Q1～4、6～11**
- | | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. そう思う | 30% 望ましくない回答 | 2. どちらかといえばそう思う | 35% 望ましい回答 |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 25% 望ましくない回答 | 4. そう思わない | 20% 望ましい回答 |
| 5. わからない | 10% 望ましくない回答 | 6. 質問の意味がわからない | 5% 望ましくない回答 |
- Q5、12～14**
- | | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. そう思う | 35% 望ましい回答 | 2. どちらかといえばそう思う | 25% 望ましくない回答 |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 20% 望ましくない回答 | 4. そう思わない | 20% 望ましい回答 |
| 5. わからない | 10% 望ましくない回答 | 6. 質問の意味がわからない | 10% 望ましくない回答 |

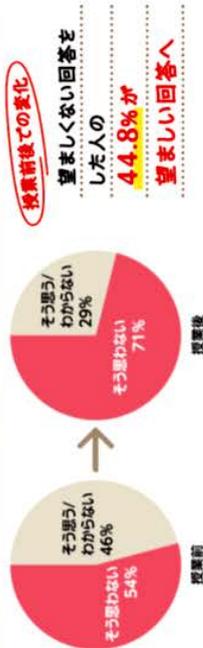
Q1. 性別は「男」が「女」の2つしかない



Q2. 男表は気持ち悪い



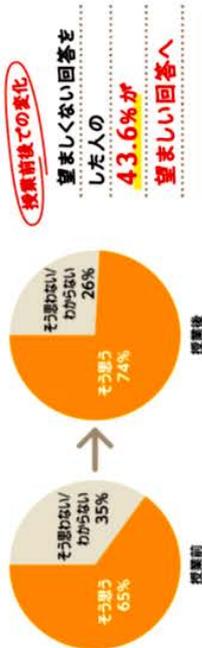
Q3. 女装は気持ち悪い



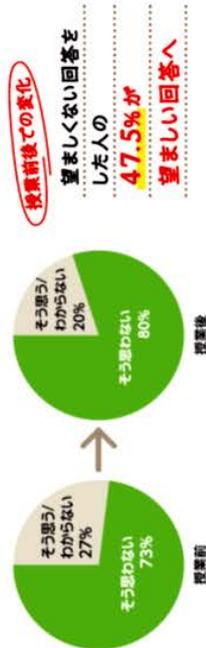
Q4. 異性を好きになることが当然だ



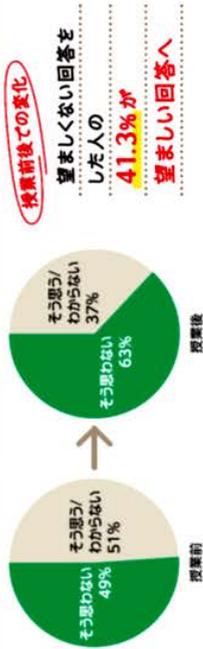
Q5. 同性婚(同性同士の結婚)ができてもいい



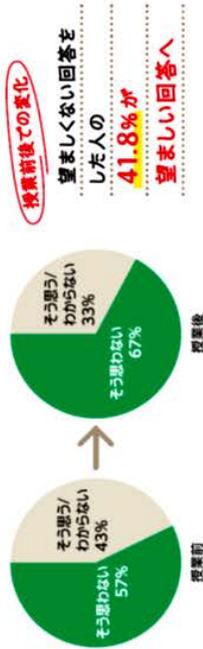
Q6. 性別を変えたいと思うことはおかしい



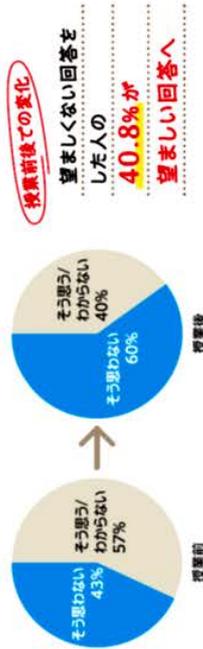
Q7. 自分の友達が同性愛者だとわかったら、抵抗を感じる



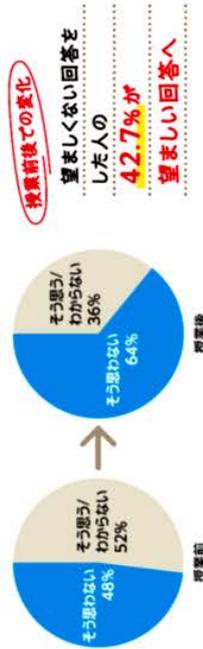
Q8. 自分の友達が同性愛者だとわかったら、抵抗を感じる



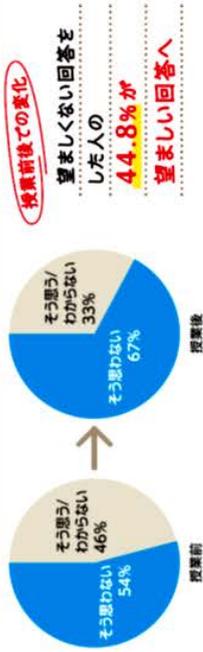
Q9. 正直な気持ちとして、男性の同性愛のことは理解できない



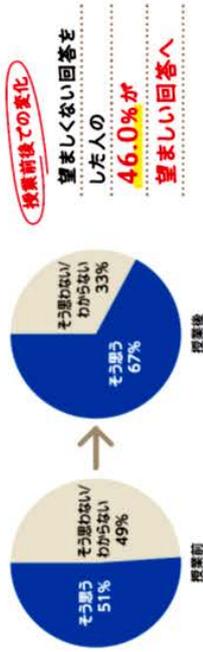
Q10. 正直な気持ちとして、女性の同性愛のことは理解できない



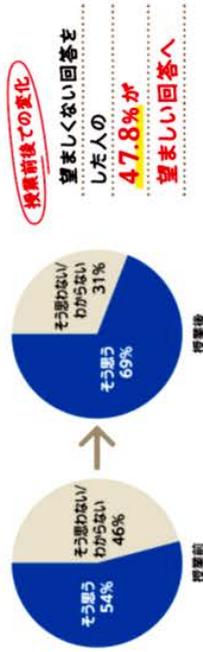
Q11. 正直な気持ちとして、性同一性障害のことは理解できない



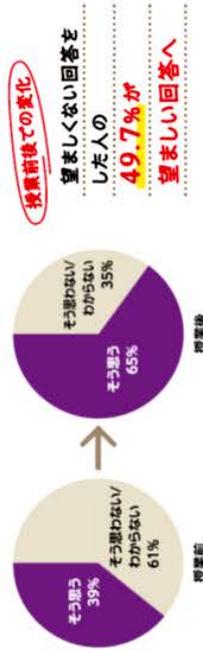
Q12. 友達から同性愛をカミングアウトされたら、受け入れられる



Q13. 友達から性同一性障害をカミングアウトされたら、受け入れられる



Q14. 「ホモ、レズ、おかま」などの発言は差別語だ



多様な性を考える授業 (1コマの展開案)

この授業 (HR) を実施していただくにあたって (お願い)

この授業案は、厚生労働科学研究補助金エイズ対策政策研究事業「個別施策策のインターネットによるモニタリング調査・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究(研究代表者:日高廣嗣)」における分担研究「学校教育における性的指向・性同一性に関する研究」(研究班と奈良県高等学校人権教育研究会 人権学習新教材等検討会「多様な性についての人権学習教材検討部会」との共同で開発した)ものです。授業における学習効果を、事前事後のアンケートにより測定・分析することで、より効果的な授業案を導くための研究資料となりますので、授業案に示された発問やグループワーク、資料提示などの基本的な手順は必ず守り、時間内に展開してください。

教材について

これまでに国内で実施された調査(指導資料参照)によれば、セクシュアルマイノリティである子どもたちの、いじめ被害、不登校、自殺念慮、未達などの経験率が高いことがわかっている。孤独感や疎外感、自己否定、自尊感情の低下、性的指向や自傷行為、HIVをはじめとする性行為感染症などにつながっていることも指摘されている。しかし、学校では具体的な教育は行われておらず、学校や社会の中では、多様なセクシュアルマイノリティおよびセクシュアルマイノリティの存在が否定的にとらえられ、あるいは認識されていない現状がある。その結果、マイノリティ当事者である子どもたちは、日々差別や偏見に直面しているだけでなく、自分を肯定的に受けとめるための情報やリスク回避に必要な知識を得ることができないでいる。

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」(世界人権宣言第1条)という人権の普遍的な原則には、個人の性的指向や性自認、性別表現によって左右されるものではない。子どもたちの健康や命を守るためには、セクシュアルマイノリティをとりまく状況が人権課題であることを認識し、教育課題として取り組んでいくことが急務となっている。

この教材では、多様な性について学び、性別・性自認・性別表現・性的指向にかかわらず、自分らしく生きることが尊重される社会を考えるための機会としたい。

ねらい

- 性の多様性について知り、肯定的にとらえる
- 自分や他者も「多様な性」を生きる一員であること、社会の一員であることに気づく

留意点

- 当事者がクラスにいるという前提で授業をする
- 話しやすい雰囲気づくりに配慮する
- 問題のある発言については、学習機会と捉えて、対応・展開する

授業の流れ

| |
|---|
| 授業前アンケート |
| 導入 (約5分) |
| 展開1 4つの要素から自分の性を考える (約15分) |
| <ul style="list-style-type: none"> ▶ 1. 性に関する要素、言葉について知る ▶ 2. 性のありようは多様であることを知る ▶ 3. 性的指向と性自認の違いを知る ▶ 4. 自分も多様な存在の一人であることを気づく |
| 展開2 手記を読む (グループワーク) (約25分) |
| <ul style="list-style-type: none"> ▶ ・セクシュアルマイノリティ当事者の気持ちを受け止める ▶ ・自分たちができることは何か、考える |
| まとめ (5分) |
| 授業後アンケート |

多様な性を考える授業

1コマ45～50分の展開案



最初からグループに分かれて授業を展開する。(1グループは4～6名)

導入

約5分

学習活動

1 レインボーフラッグの画像を提示する。

「このようなデザインの色などを見かけたことがありますか？」

「これはレインボーフラッグと言って、性の多様性を象徴する旗です。」

「今日は、多様な性のあり方について、一人ひとりが考えていくための授業をします。」

資料(スライド)



S1

配布資料(図)

指導上の留意点(メモ)

- スライド(プレゼンソフト)または拡大コピー(A2サイズ)等で提示する。(S1)はスライド番号)
- 学習活動欄の「青文字」は、説明・発問等のポイントを示すための例示。
- あまり時間をとらず簡潔に紹介する。
- 特定の芸能人等の話題を出すことは避ける。(生徒から出た場合は、特別な人のことではなく、私たち一人ひとりの性のあり方を考える問題として学習することを伝える)

展開1 4つの要素から自分の性を考える

約15分

学習活動

1 「自分の性別」について、4つの要素から考え、性の多様性に気づかせていく。

「私たちの性別は、女性/男性の2つだけなのではないか? ここでは、4つの要素を考えてみましょう。」

資料(スライド)



S2

配布資料(図)

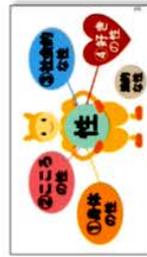
指導上の留意点(メモ)

- 配布資料を使用。スライド(プレゼンソフト)または拡大コピー(A2サイズ)等を併用して展開する。(スライド S2～S14)
- 教室にマイノリティ当事者がいる可能性に配慮しておく。

2 性の4つの要素を見せて言葉の説明をする。

「社会的な性については、少しわかりにくいかも知れません。『性別役割』が、周りに期待される『男性/女性らしい』ふるまいを指すのに対し、『性別表現』は逆に、自分がしたい服装やふるまいのことで、女装や男装なども含まれますね。」

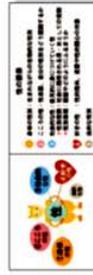
「4つの要素それぞれについて考えてみると、法律上の単純な女性/男性の区別ではとらえきれないところがあるようですね。」



S3



S4



図A

- ここでは簡単に、資料にあるとおりの言葉の説明にとどめ、スライド S3～S4と、図Aを対照させて確認する。

- 「社会的な性」については、わかりにくいと思われるので少し補足する。

- 性の要素をどう考えるかについては、分野によって異なり、必ずしも定まっていない。ここでは「要素は4つです。」と教えるのではなく、あくまでもこの4つを通して考え、自分を振りかえるための材料とする。
- 男/女の単純な「法的な性別」だけではなくに気づかせる。

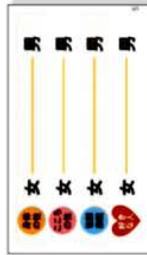
学習活動

資料(スライド)

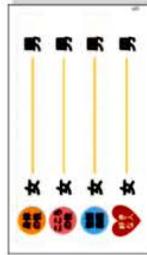
配布資料(図)

指導上の留意点(メモ)

- 3 4本線で「自分の性を考えてみよう」を説明し、自分の性について、各自で考えさせる。
「筆記用具をしまってください。」
「図Bを見てください。4つの要素を線で示しています。自分だったら、それぞれどのあたりに印がつくか、『心の中で』考えてみてください。」
「これは個人の特性を考える、プライベートなワークなので、プリントに記入したり、グループの人に話したりは『絶対』しないでください。」
「心の中で自由に考えてください。」
図Cのように感じる人も実際にいます。皆さんはどうでしょう?」

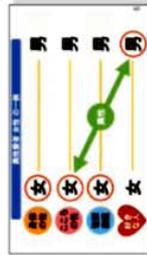


S5

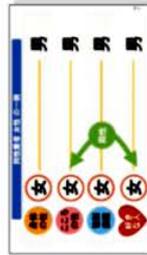


S5

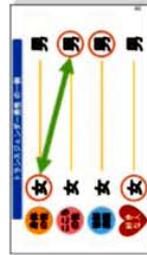
- 4 異性愛者、同性愛者やトランスジェンダーの一例をスライドで提示し、多様なあり方を示す。
「この図は『異性愛者・女性』の一例ですが、『この性』から異性が好きならば、異性愛者といえます。かなり単純化した例ですが、このようにその人の『性自認』を中心に考えていきます。」
「こちらは、上3つが先ほどと同じですが、好きな人が同性なので、同性愛者といえます。」
「この人の場合は、身体の性が女性なのに対し、この性は男性で、服装やふるまいも男性として表現されています。この例のように、出生時の、身体の性とは異なる性別で生きようとする人を『トランスジェンダー』と言います。」



S6

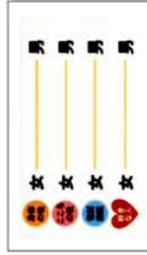


S7



S8

- 自分だったら、どのあたりに印がつくか、心の中で考えさせる。プライベートな内容なので、実際に書かせたり、発表をさせたりしないことを指示する。
- 男か女の中の枠組みで説明しない。
(線上でなくてもよい、図Cにある人のような自由な発想を尊重する)
- 解釈はいろいろあるが、印のつけ方は本人の思う(感じる)ところでよい。
→ 正解(間違い)はない。
- 生徒がわかりにくければ、教員が自分を例にして、スライド(S5)を用いて(差し支えない範囲で)説明してもよい。
- 一人ひとりが多様で個性的な「性別」を持っていることに気づかせる。
- 「このころの性=性自認」から「性的指向」が示されることを確認する。
- マジヨリティ(多数派)の例であるが、実際には多様なあり方があることに留意する。
- 「同性愛者」「トランスジェンダー」等の用語は、次項で整理するので細かい説明はしない。
- 多様なあり方の一例を列挙していくのがねらいなので、テンポよく進める。
- 「ホモ、レス、おかま」などの発言に対しては、ここでは受けとめておくにとどめる。



図B



図C

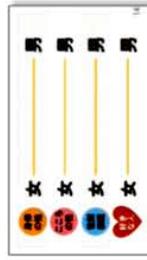
学習活動

8 自分の性について、もう一度各自で考えてみさせる。

「では、もう一度図Bに戻って、自分の性別について心の中で考えてみてください。何か前と変わったところや気づいたことがあるでしょうか？」



S13



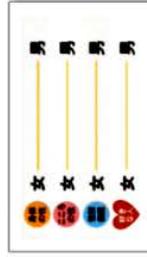
S14

資料 (スライド)

配布資料 (図)

指導上の留意点 (メモ)

- スライド (S14) を提示しながら、図Bに戻り、多様な性について学習したことをふまえて、改めて問いかける。
- 記入はせず、心の中で、図Bに印をつけてみることを再確認する。
- 掘り下げて考えてみることで、自分の中に変化があるだろうか？
- 差別や偏見に対する気づきは、次の展開で考えることとする。



図B

MEMO

MEMO



展開2 手記を読む(グループワーク) 約25分

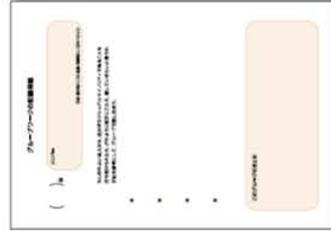
学習活動

- 1 手記を配布し、生徒に見てもらいながら、教員が丁寧に朗読する。
(筆者プロフィールについては朗読せず、目を通しておくよう指示)
- 2 「好きのいろいろ」を確認する。
「異性と同じように同性を好きになる人もいますね。」
「好きという気持ちは同じですね。」
- 3 下線部の「怖かった。本当に怖かった。」「世間から常に嘘を強要されているような感覚」について、数名にその理由を質問し、筆者の思いを受け止め、考えさせる。
「筆者が、下線部の『怖かった…』と感じたのはなぜだと思いますか?」
「誰が、筆者を怖がらせているのでしょうか?」
「『世間から…感覚』がずっと続くとしたら、自分だったら、どんな気持ちや考え方になると思いますか。」
- 4 グループワークの記録用紙を配布する。
テーマ「もし仲のよい友人から、自分がセクシュアルマイノリティであることを打ち明けられたら、どう伝え、接していきたいと思いますか」
について、手記を参考にグループで話し合わせる。
- 5 各グループで、グループワークの記録用紙にまとめる。
- 6 みんなに一番伝えたいことは何かをグループ内でまとめ、各グループから簡潔に発表させる。

資料



ガイ男性当事者の手記



記録用紙

MEMO

指導上の留意点(メモ)

- マイノリティ=いじめ、HIV(エイチエイブイ)感染という偏見の助長とならないよう、授業後も含め配慮する。
- 同性を好きになる人の存在に気づかせる。
(発問はせず、教員から投げかけるだけにとどめる)
- 「好き」になることに異性が同性かは関係ないことを確認する。
- 何が怖いのか、自己否定につながる背景を考える。
- 「誰が怖がらせているのか」に気づかせる。
- 現在の「あたり前」=異性愛者、男女2分的な意識」に気づく。
- 「ホモ、レス、おかま」などの発言や、笑いのネタにすることがマイノリティ当事者を傷つけ、自己否定につながることに気づかせたい。
- 個人ができること、社会のあり方についてなど、さまざまな視点で意見が出ることが望ましい。
- 当事者(カミングアウトする側)の立場で、どう伝えてほしいか考えてみさせることも(意見が出にくければ)可能。
- 発表終了後に記録用紙を回収する。教室内に掲示することもよい。

学習活動

「…筆者の経験や思いを、しっかり受けとめてくれた意見だったと思います。」
 「…他のいろいろな人権の問題に共通するところがあるかもしれませんね。」
 「この手記は、筆者が、高校生（中学生）のみなさんに伝えたいことを綴ってくれたものです。大切に持ち帰って、また読み返してみてください。」

まとめ

約5分

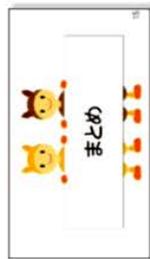
1 展開2の発問への気づきや、グループでの話し合い、発表の内容を、みんなで共有していきたいことを伝える。

2 スライドの「まとめ」を提示する。
 展開1でみたように、性のありようは多様であることを一瞥で整理し、「多様性が尊重される社会」の大切さを再確認させる。

「今回は、短い時間でしたが、多様な性についてみんな考えていることができました。」

「これから、もっと深く考えてみたいという人や、ひょっとしたら何か悩みや、困っていることがある人がいるかもしれません。質問や相談があれば、ぜひ先生に話しに来てほしいです。一緒に考えましょう。」

資料



S15



S16

指導上の留意点(メモ)

- 手記から読み取れること(ここでは性的指向)以外のマイノリティ、人権課題についても共通点(いじめや差別などの問題点)、相違点(それぞれ悩みは違うかもしれない)があることにも気づきがあることよりよい。
- 筆者のカミングアウトをしっかりと受けとめる姿勢をもたせるため、資料を大切に扱うことを確認する。
- 筆者のプロフィールに関わって、HIV感染の話題が出た際は、「保健体育」等での生徒の学習状況をふまえ、教科学習との連携にも配慮して、別途学習の機会を設ける。(指導資料参照)
- 本時をふまえて、「なかまとともに 高等学校(指導資料集)」(奈良県教育委員会)の「9. ウイルスはひとを選ばない」の学習につなげることもよい。

MEMO

資料

指導上の留意点(メモ)

- 差別のない人間関係や社会は一人ひとりが築いていくもの。それぞれが多様な個性のある存在であることに気づき、偏見や差別意識と向き合うことの大切さを確認する。

- もっと深く考えたいことや、困っていることがあれば個別に話しに来てほしいことを伝える。

配布用資料 (生徒用)

ステップ1 性の要素・ことばを知ろう

性の要素

- ① 身体の性 : 生まれながらの生物学的な性別
- ② 心の性 : 性自認、自分の性別をどう認識するか
- ③ 社会的な性 : 社会的に身につけていく性
 - 性別役割 : 社会に期待される男、女としての役割
 - 性別表現 : 服装や行動のようにならざるまうか
- ④ 好きの性 : 性的指向、恋愛や性的関心の対象
- ⑤ 法的な性別

図A

ステップ2 自分の性について考えてみよう

① 身体の性 女 _____ 男 _____

② 心の性 女 _____ 男 _____

③ 社会的な性 女 _____ 男 _____

④ 好きの性 女 _____ 男 _____

図B

ステップ3 LGBTQって何?

「LGBTQ」とは?

- L レズビアン 女性を好きなた性
- G ゲイ 男性を好きなた性
- B バイセクシュアル 性別に関係なく愛される人
- T トランスジェンダー 出生時と異なる性別で生きる人
※性別同一性障害・性別違和は診断名
- Q クエスチョニング 性自認・性的指向がはっきりしない
典型的な男性・女性でないと感じる

図D

こんな風を感じる人もいる

- ① 男である ② 性別は関係ない
- ③ 女である ④ わからない
- ⑤ 男でも女でもない ⑥ 認識がない
- ⑦ 男でも女でもある ⑧ 男らしい
- ⑨ 性別によって変わる ⑩ 女らしい

図C

セクシュアルマイノリティとは?

- 性的マイノリティ、性的少数者
- 性別、性自認、性別表現、性的指向などにおいて、多数とは異なる性的ありようをもつ人たち。
- LGBTQと同義で使われることも多い。

図E

図F 奈良のセクシュアルマイノリティ当事者に書いてもらいました

⑦ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

⑧ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

⑨ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

⑩ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

⑪ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

⑫ 体の性別 女 _____ 男 _____

心の性別 女 _____ 男 _____

性別表現 女 _____ 男 _____

好きな人の性別 女 _____ 男 _____

※ 表の説明はあくまでも本人の自己申告の表現です。

※ また、それぞれの表は、学習資料のために書いていただいたものですが、それぞれの方のプライバシーの表現でもありますので、きちんと保管するなど、大切に扱ってください。

ゲイ男性当事者の手記（抜粋）

初めて男性を意識したのは、小学校2年生の時でした。これはさすがに直感的に思いました。だってテレビでは、「男が好きなお男」がオカマと言われ、そのオカマが笑いのネタにされていたからです。僕は自分が男に対して性的に興味したことを人に言わなければいけないと思うようになりました。

とはいえ、気持ちとはまることを知らず、同じクラスの彼のことを好きになってしまいました。彼には僕の気持ちを伝えようと思いませんでした。なんて人を好きになるといふ自然な気持ちを、人に話すことすら怖れを感じてはならないのか、と思いました。

大きくなるにつれ、女の子を好きになることが、世間では一般的であり、そう振る舞うことが自分の（男を好きだという）真実を隠すことができることと知りました。そして、そう振る舞えば振る舞うほど、自分の違和感が大きくなっていきます。自分に好意を持ってくれる女の子と付き合えないながら、その一方では自分が素敵だなぁと思う男の子に淡い恋心を抱く、といった自分に。

僕は自分のセクシュアリティを必死に隠していたので、それを理由にいじめられることはほとんどなかったのですが、家族や友人との会話の中で、男を好きだなんて気持ち悪い、という言葉や聞きかじった、構つき、ますます恐れるようになってしまったと思います。同じ部活の男の子から、女ったらし、キモい、と言われた時も、パレているのではないかという恐怖を感じ、なんでそんなことでビクビクするのはいけないのか、本当に理不尽な気持ちでいっぱいでした。

自分が何者なのか考えるようになって、他にも同性愛者が存在するということを知ることができました。その情報は集めることで、自分が世間に同性愛者であることがばれるのではないかと恐怖がありました。怖かったです。本当に怖かったです。

セクマイとしての生きづらさは、社会に出ても感じることが多かったような気がします。上司や同僚には、結婚しているの？彼女はあるの？と聞かれるし、結婚していないと一人前として扱われない風潮もあるし、本当に面倒臭い、と思います。いっせうのこと、自分のセクシュアリティを言っちゃおうかな、と思う時もありましたが、言った後の反応が怖くて言えずじまいでした。そのことは、世間から常に嘘を強要されているような感覚になるし、本当に不愉快に思うこともしばしばあり、相当のストレスだったと思います。

筆者プロフィール…30代ゲイ、HIV陽性者、会社員

その後の筆者（筆者からのメッセージ）

僕は、社会に出る前から、「自分は社会に必要とされていない」という思いやストレスから、少しでも自分を受け止め、好意を寄せられる人たちに、自分を安売りするような付き合いを重ねる過程でHIVに感染したことを知り、とてもショックでした。しかし今は、セクシュアリティのこと、感染症のこと、どちらも僕が抱える問題の一部でしかないことに気づき、それらを含めた問題に対し、問題解決の方法があるということ、また同じような問題を抱えた仲間があり、その仲間と支え合いながら生きていけるということが僕の希望となっています。

グループワークの記録用紙

メンバー

() 班

司会・進行役□印、記録・発表役□印をつけよう

もし仲のよい友人から、自分がセクシュアルマイノリティであることを打ち明けられたら、どのように相手にこたえ、接していきたいと思うか、手記を参考にして、グループで話し合おう。

-
-
-
-

このグループのまとめ

授業用スライド一覧



S1

あなたの「性別」とは？

自分の性別について考えてみよう

S2



S3

- 性の要素
- 1 身体の性別：生まれながらの生物学的性別
 - 2 場所の性別：性別、自分の性別をどう認識するか
 - 3 社会的な性別：社会的に身につけていく性
 - 性別役割：社会に期待される男・女としての役割
 - 性別表現：服装やふるまいにふらふらするか
 - 4 好きの性別：性的傾向、恋愛や性的関心の対象
 - 5 法的な性別

S4

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

S5

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

社会的な性

男

S6

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

社会的な性

男

S7

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

社会的な性

男

S8

「LGBTQ」とは？

レズビアン

G ギイ

B バイセクシュアル

T トランスジェンダー

Q クエスチョニング

女性を好む女性性

男性を好む男性性

性別に関わりなく愛される人

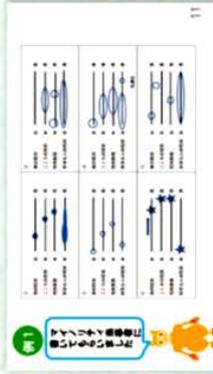
出生時と異なる性別で生きる人

※性別同一性障害・性別違和は診断される

性自認・性的傾向がはっきりしない

異性的な男性・女性でないと感じる

S9



S11

セクシュアルマイノリティとは？

- 性的マイノリティ、性的少数者
- 性別、性自認、性別表現、性的傾向などにおいて、多数とは異なる性のありようをもつ人たち。
- LGBTQと同義で使われることも多い。

S10

もう一度自分の性別について考えてみよう

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

社会的な性

男

S13

身体の性

女 女 女 女

場所の性

男 男 男 男

社会的な性

男

S14

まとめ

S15

性のありようは多様

- どんな性もOK
- L/B/T/Qの枠にはあてはまらないと思う人もいます
- 性別の認識がない人もいます
- ちがいを否定しないこと
- 最終目で勝手に決めつけない
- 「好き」「嫌い」「好き嫌い」「好き嫌い」などは、差別的に使われ、当事者を傷つけることが多い

S16

授業前後のアンケート（生徒用）

授業前後のアンケート実施にあたって

説明方法

今回の授業における学習効果を測定するためのアンケートであり、なるべく協力してください。

アンケートに答えたくない場合は、白紙で提出してもかまいません。日常生活や成績に影響することは一切ありません。

授業前アンケート実施日

授業実施の当日の朝に実施してください。

授業授業後アンケート

授業終了直後に実施してください。

- 生徒から質問項目について質問があった場合も、授業者の考えで解説や回答することはやめてください。



多様な性を考える授業アンケート

このアンケートは、厚生労働省の研究の一環として学習効果を測定するためのアンケートです。個人が特定されることはありません。次の各文について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

出席番号

- | | | |
|--|---|--------------------------|
| <p>1. 性別は「男」が「女」の2つしかない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>9. 正確な気持ちとして、男性の同性愛のことは理解できない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>2. 男性は異性愛者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>10. 正確な気持ちとして、女性の同性愛のことは理解できない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>3. 女権は異性愛者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>11. 正確な気持ちとして、性別一性愛者のことは理解できない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>4. 異性を好きになることが当然だ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>12. 友達から同性愛者かミソジニアフトされたら、受け入れられる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>5. 同性愛（同性同士の間柄）ができてほしい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>13. 友達から性別一性愛者かミソジニアフトされたら、受け入れられる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>6. 性別を変えたいと思うことはおかしい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>14. 「所々、シズ、おかげ」などの発言は差別だ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>7. 自分の意思が同性愛者だとわかったら、差別を感じる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>15. これまでにセクシュアルマイノリティについて学校で習ったことがある</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ある 2. ない 3. 覚えていない 4. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |
| <p>8. 自分の友達が性別一性愛者だとわかったら、差別を感じる</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. そう思う 2. どちらかと答えればそう思う 3. どちらかといえはそう思わない 4. そう思わない 5. わからない 6. 質問の意味がわからない | <p>16. これまでにセクシュアルマイノリティについて自己学習したことがある</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ある 2. ない 3. 覚えていない 4. 質問の意味がわからない | <input type="checkbox"/> |

授業後のアンケート (授業担当者用)

多様な性を考える授業アンケート

このアンケートは厚生労働省の研究の一環として学習効果を測定するためのアンケートです。個人が特定されることはありません。次の各文について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

- 1** 性別は「男」か「女」の2つしかない
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 2** 男は気持ち悪い
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 3** 女は気持ち悪い
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 4** 異性好きになることが当然だ
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 5** 同性愛 (同性愛者の結婚) ができていい
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 6** 性別を変えたいと思うことはおかしい
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 7** 自分の友達や同性愛者だとわかったら、偏見を感じる
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 8** 自分の友達や異性一性愛者だとわかったら、偏見を感じる
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 9** 正確な気持ちとして、男性の同性愛のことは理解できない
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 10** 正確な気持ちとして、女性の同性愛のことは理解できない
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 11** 正確な気持ちとして、性別一性愛者のことは理解できない
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 12** 友達から同性愛者かミンアクトされたら、受け入れられる
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 13** 友達から性別一性愛者かミンアクトされたら、受け入れられる
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない
- 14** 「ホモ、レズ、おかし」などの言葉は差別だ
1. そう思う
 2. どちらかと思えばそう思う
 3. どちらかといえはそう思わない
 4. そう思わない
 5. わからない
 6. 質問の意味がわからない

自由記述 (授業全体を通じて、気付いたことや感想)

自由記述 (授業全体を通じて、気付いたことや感想)

お名前

「多様な性を考える授業」を実施していただき、ありがとうございます。
本日の授業を通じてお気づきのことを、教えてください。

● 授業 (内容) の時間的配分は如何でしたか?

()

● 授業でよりにかかった点があれば教えてください。

()

● 授業の改善点のご提案があれば、教えてください。

()

● その他、お気づきのことを、教えてください。

()

用語の説明

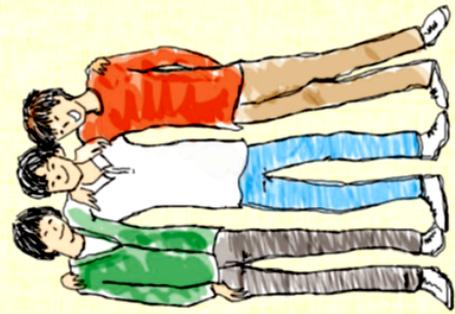
セクシュアルマイノリティ：性的マイノリティ、性的少数者、性的指向、性自認、性別表現等において「典型」あるいは多数とは異なる性のありようをもつ人たちの総称。

| | |
|--|---|
| トランスジェンダー (TG) | 出生時の身体の性別とは異なる性別を生きていく人たちの総称です。 ・MTF (Male to Female)：男性として生まれ、性自認が女性の人。 ・FTM (Female to Male)：女性として生まれ、性自認が男性の人。 |
| FTX/MTX Xジェンダー | 女性/男性として生まれ、どちらでもない性別として生きる(認識する)人です。一人により、男女どちらでもある(両性)、性別がない(無性)、変化する(不定性)、中性等と認識はさまざまです。 ※日本独特の概念です。 |
| 性同一性障害 (GID) Gender Identity Disorder | 医学的な疾患名です。身体的な性別に不快感、違和感などをもち、身体を変えたい性別で生きることを強く望みます。米精神医学会による診断基準DSM-5 (2013年)ではGIDはなくなり、「gender dysphoria: 性別違和」に置き換えられました。WHOの疾病リスト改定 (ICD-11: 2017年)でもGIDという疾患名はなくなる予定です。 |
| トランスヴェスタイト (TV) | 異性の姿をする(異性装)ことで精神的安定を得られる人です。クロスドレッサー (CD)とも呼ばれています。 |
| 同性愛者 (ホモセクシュアル) | 性的指向が同性に向いている人です。ゲイは男性同性愛者、レスビアンは女性同性愛者のことです。 ※海外では女性も含め「ゲイ」と使うこともあります。 |
| 異性愛者 (ヘテロセクシュアル) | 性的指向が異性に向いている人です。 |
| 両性愛者 (バイセクシュアル) | 性的指向が同性にも異性にも向いている人です。または、性的対象である相手の性別にこだわらない人、あるいは、優先順位が低い人のことです。 |
| クエスチョニング | 特定の枠に属さない、わからない、典型的な男性/女性ではないと感じる人です。 |
| LGBTIQ | レスビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、インターセックス、クエスチョニング (Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Intersex, Questioning)の総称です。LGBT(Q)と使われることも多いです。 ※インターセックスの「I」をLGBT、セクシュアルマイノリティに加えるかどうかには異論もあり、定まっていません。 |
| SOGI (ソジ) | 性的指向と性自認 (Sexual Orientation and Gender Identity) のことです。国際的によく使われている総称表現です。 最近では性別表現 (Gender Expression) を加えてSOGI/E(ソジー)と表記されることもあります。 |
| 体の性の様々な発達 (DSDs: Differences of Sex Development) | 外性腺の形や大きさ・内性腺・染色体など、生まれつきの体の状態が、一般的とされる男性・女性の体とは一部異なる状態。医学的には性分化疾患と呼ばれています。当事者の大多数は自分のことを「体の一部が異なるだけの女性・男性」であると感じており、性的少数者とは認識していません。性自認、性的指向との違いや、「中性・男でも女でもない・半陰陽・男女両方兼ね備えている」といったステレオタイプな誤解は、大多数の当事者の心を傷つけることにつながるため注意が必要です。 |
| HIV/AIDS | HIV(エイズウイルス)とは、Human Immunodeficiency Virus (ヒト免疫不全ウイルス)の頭文字を取ったもので、ヒトに感染すると免疫力を低下させるウイルスの名称です。 AIDS(エイズ)とは、Acquired Immunodeficiency Syndrome (後天性免疫不全症候群)の総称で、免疫低下によりニューモシスチス肺炎など定められた23疾患のうちいずれかを発症した状態のことをいいます。つまりHIVに感染すること、AIDSを発症することはイコールではありません。HIV感染者とAIDS患者を分けず、HIVに感染しているすべてのヒトの総称として、HIV陽性者と呼んでいます。 |

*「ホモ」[レス]「おかも」[おなべ]「おなべ」などは、いじめや侮辱する際に使われることが多いです。

多様な性を考える授業

指導用資料



性別表現と女装について

「女装」とは何(誰)か？

単純に「女装＝男性が女性の姿をすること」と思われがちですが、「女性の装いをする人たちの性別認識(性自認)やアイデンティティ、その目的はさまざまです。たとえば、伝統芸能の女形、お祭の担い手、異性の姿をしたい異性愛男性、トランスジェンダー、性同一性障害/性別違和の人、ドラッグクイーン(ゲイのパフォーマー)、クロスドレッサー・トランスヴェスタイト、女装家、女装子(じょそこ)や男の娘(おとこのこ)と言われる人たち…」。

「見た目が女性」の人が、「心も女性」「身体が女性」「男性が好き」とは限りません。また、「女装」が、特定のセクシュアリティ(性)のありよう)をさすものではありません。

日本では、異性装(異性の姿をすること)に対して比較的寛容な歴史や文化があり、テレビや雑誌では、美しい異性装者や個性的な芸能人が人気を集めています。しかし、職場や地域など日常生活場面では、「出生時と異なる性別」で生きる人たちが、受け入れられているとは言い難く、生きづらさを感じている人たち、いじめや偏見の対象となっている人たちは少なくありません。「ゲイ＝女装している」という思い込みなど、「女装」が特定の集団に対するステレオタイプとなっている現状もあります。女装は趣味で人権問題ではない、という風潮もあります。

※一般的には心の性別に従って女性の装いで生活している性同一性障害/性別違和の人に対して「女装」とは言いません(どう捉えるかは、その人の心を尊重します)。

※ゲイの人が女装しているというわけではありません。

学校でおさえおきたいポイント

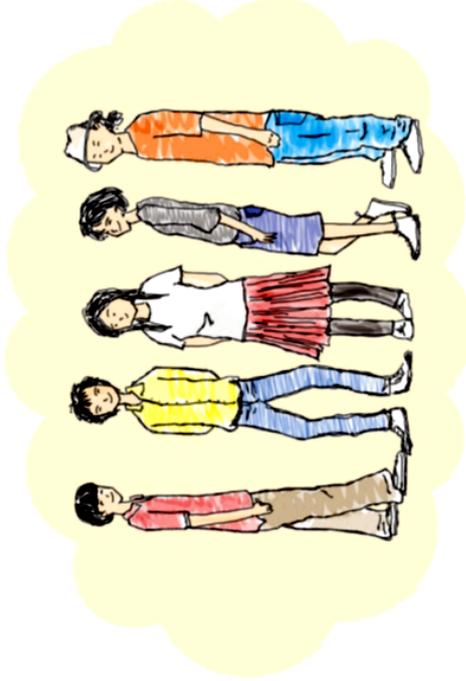
- 学校で発生するいじめの大きな要因のひとつに「男(女)らしくない」ことがあります。おそれいじめられる側にはその子が何者かという明確な認識はなく、その子の性別表現(見た目、ふるまい)が、直接的な差別や偏見、いじめのきっかけになっていると考えられます。性の多様性やセクシュアリティに対する情報や理解とともに、性別表現と差別の問題について理解しておく必要があります。
- 見た目だけで決めつけない姿勢が大切です。
- 女装/男装/異性装かどうか、身体や心の性別、何者かにかかわらず、その人が自分らしいと思ふ表現を尊重すること、ちがいを尊重する姿勢を学ぶことが重要です。
- 性別、性自認、性的指向に対する差別と同様、性別表現(女装、男装、異性装を含め)に関連した差別は人権侵害です。
- どのような性のありよう(性別、性自認、性別表現、性的指向含む)で生きていきたいかということは、尊重されるべき人権です。

女装(男装)イベントについて

体育祭、文化祭などで女装や男装の出し物・イベントが盛り上がりを見せていることも少なくありません。一方、全国の大学等では、女装・男装などのイベント企画がセクシュアルマイノリティへの差別であるという理由で中止となっています。しかし学校側が一方的に中止を求めたり偏見だと決めつけたりせず、教育機会としてとらえましょう。

どのような意図・目的で企画されたのか？ その発想にマイノリティや他者への偏見・差別・蔑視がないか？ 悪気がなくても誰かを傷つけたり、貶めたりする内容になっていないか？ 生徒自身が企画の意図やその結果、面白さや盛り上がりなどの意味を考えたくなるよう、生徒と十分話し合うことが大切です。

また、「異性装・女装すること」自体が悪いこと、異常なことだととらえることがないよう、性別を越境する事への肯定的な価値観、性別にとらわれずその人らしさを尊重するという視点も大切にしましょう。あわせて、性の多様性、セクシュアルマイノリティへの理解を深める機会にしましょう。



「HIV感染」についての補足

授業の展開2にある「手記」の展開において、筆者のプロフィールに関わってHIV感染の話題が出たり、指導者がこの問題にふれる必要を感じたりした場合、本時の授業では、展開上、取り上げる時間を確保していない。本来ならば、HIV感染の問題については時間をとって学習すべきであるが、充分な時間を確保できない場合や、この問題について展開する機会が、かなり後日になる場合には、直近のSHR等を利用して、短時間でも補足的な学習機会をもつことが望まれる。
指導例を示すので参考にしてください。

前時のふり返りと補足 10分程度

学習活動

「『多様な性を考える』の授業の中で、当事者の方の『手記』を読んで考えてもらいました。」

「その時、筆者のプロフィールに関して、HIV感染の話題が出たグループがありました。HIVは『ヒト免疫不全ウイルス』の略で、保健体育の教科書にも書いてありますが、おもに性行為を感染経路とする感染症です。同性間か異性間かは関係ありません。」

「予防しなければ、同性間でも異性間でも、感染の可能性がありますが、それでは、筆者は予防の必要性を自覚していたのですが、それでも自分が感染した理由を、どのように振りかえっているでしょうか？」

数名に発問する。

「自分や相手を大切にできるようなするには、どのような行動が必要なのか、グループワークを振りかえって考えてみてください。」

「また、今の筆者の生き方について、みせんさんはどのように感じますか？このことについては、まだ学習する機会があればいいですね。」

MEMO



指導上の留意点(メモ)

- 筆者のプロフィールに関わって、HIV感染の話題が出たり、指導者が必要を感じた場合に、簡潔に取り上げる。
- 「保健体育」等での生徒の学習状況もふまえ、教科学習との連携にも配慮する。
- 教室にマイノリティ当事者がいる可能性にも配慮し、最低限の知識や、筆者のメッセージが届くよう簡潔に展開する。
- 必要ならば「手記」の内容を再度確認させる。
- グループワークでの話し合いを振りかえらせ、多様性の理解・尊重が、一人ひとりの自尊感情を高め、自他を大切にすることを意識につなげられることを目指す。
- HIV陽性者にどう向き合おうかを考えていく契機とする。
- 本時をふまえて、「なかまとともに 高等学校(指導資料集)」(奈良県教育委員会)の「9. ウィルスはひとを選ばない」の学習につなげることもよい。

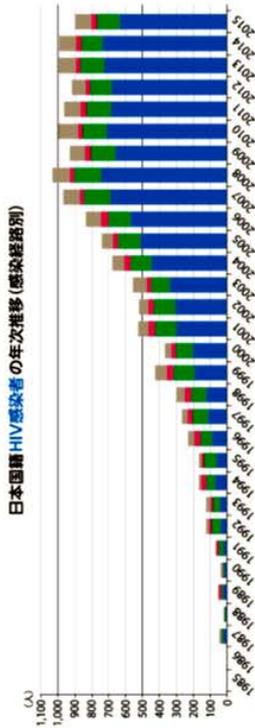


ゲイ男性当事者の手記

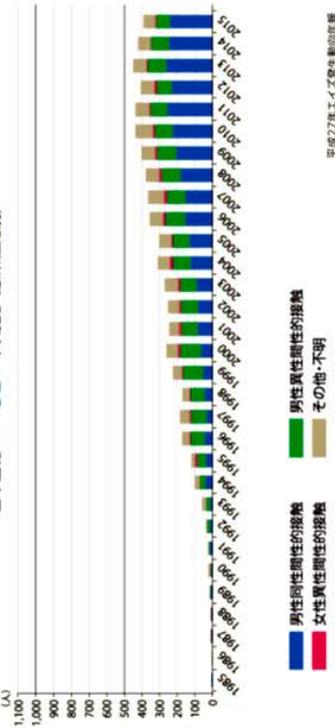
セクシュアルマイノリティの現状 ～心身の健康面からみえる教育の課題

ゲイ・バイセクシュアル男性と健康

日本国籍HIV感染者/AIDS患者の年次推移



日本国籍 AIDS患者の年次推移 (感染経路別)



● 都道府県を通じて新たに国へ報告されるHIV陽性者は毎年1,500人を超え、圧倒的多数が男性である。そのうち少なくとも6割以上が男性同性間の性交渉で感染している。感染の心当たりは初診時に医師に対して自己申告した内容に基づいているため、初対面の医師に対して「男性同士の性交渉で感染した」と思っていると正直に話せなかった場合を考慮すれば、この数値は過小見積りであると言える。

ここで
おせらい
HIVはどうやって感染する？



HIV/AIDSは不平等のあるところに広がる



学歴におけるエピソード(年齢別)

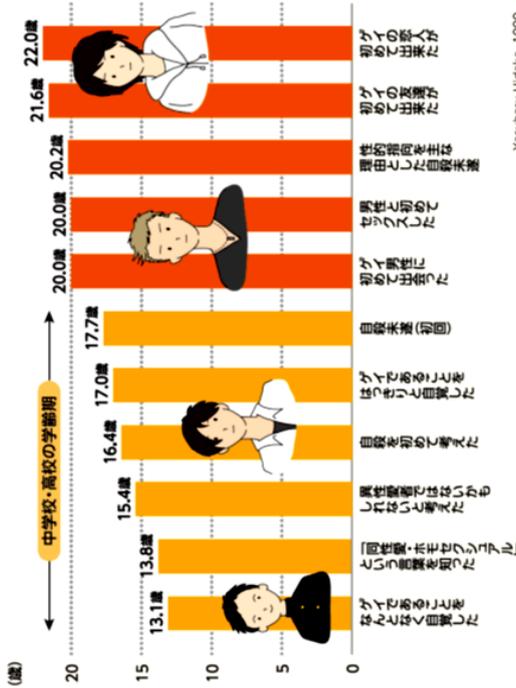


ゲイ・バイセクシュアル男性(20,821人)を対象にした調査のうち、10代(1,096人)に限定してみると、男女間のエイズ予防について8割が習っているのに対し、男性同性間でのことは、わずか3割でした。流行状況に応じた授業が行われていないと書えるでしょう。

日本国籍 (2015) インターネットによるAMSのHIV/AIDSに関する行動科学調査、厚生労働科学研究所エイズ対策推進研究事業
都道府県別のインターネットによるエイズ予防に関する調査、厚生労働省 (http://www.gay-report.jp/2014)

- HIVの感染経路は性行為、血液感染、母子感染であり、性別・性的指向は関係ない。
- 男性および男性同性間の性交渉に偏って感染が拡大している現状について、その背景を知り、理解する必要がある。
- 男性同性間に関する性教育や健康教育が圧倒的に不足している現状がある。10代のゲイ・バイセクシュアル男性のうち、87%が学校教育で男女間のエイズ予防について習ったことがあるのに対して男性同性間については31%であり、流行状況に応じた情報提供がされていない。(2014年に国内ゲイ・バイセクシュアル男性20,821人を対象に実施した調査結果参照。http://www.gay-report.jp/2014)
- 異性愛であることが当たり前と考えられている世の中において、同性愛や両性愛といった異性愛以外の性的指向について肯定的な情報を獲得する機会が学齢期にほとんどないのが現状である。ゲイ・バイセクシュアルとして生きていく前向きな見通しがない状況に加えていじめ被害や、さらにはそれらに起因・関連するであろう自尊感情の低下や孤独感や孤立感が、「予防行動の実践」を阻害していることがこれまでに指摘されている。

ゲイ・バイセクシュアル男性の
思春期におけるライフイベント平均年齢（有効回答数 1,025人）



Yasunaru Hidaka, 1999

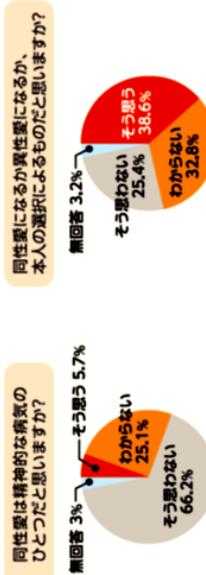
- 思春期に、13歳でゲイであることを自覚した後に、自殺を考えたことや実際の自殺未遂を体験してしまつた時点で自己否定とともに孤立感を感じてしまうことがある。生きる希望を失うような環境こそ、改善していく必要がある。
- 多くの場合、自分以外のゲイ男性に出会うのは20歳前後であり、学齢期の当事者は情報も十分になく孤立している。
- 20歳で初めてゲイ男性と出会う頃に、セックスも経験する。この時、HIVをはじめとする性感染症の予防に関する情報や知識がなく、自己肯定感や自尊感情が低い場合、「どうなってもいいや」というような心理状態を招くこともある。このような心理状況下はコンドーム使用につながらない可能性がある。使いたいと思ってもそれを言い出すことや意思を通すことが難しいかもしれず、自分の置かれている人間関係においてウイルスの感染拡大が起こっていれば（この場合はゲイコミュニティ）、HIV感染もあり得る。
- 直接的な差別的対応をされなくてもホモ・オカマ・おねえといった呼称やからかい、嘲笑などを見聞きすることが差別的な代償経験になり、自らが言われたような気持ちになり内面化してしまう場合もある。「異性愛者」であることが前提の環境の中で、常に異性愛者を演じ続けることやその心理的葛藤を抱えている場合が圧倒的である。同性愛者であることを隠さざるをえない状況下における緊張感が、心身に与える影響は少なくない。

同性愛の脱病理化

同性愛という性的指向は性的倒錯、異常性欲といった精神疾患であると捉えられていた時代もあったが、1973年に米国精神医学会の「精神障害の診断と統計の手引き (DSM-II) 第2版」から精神病理としての同性愛が削除されている。1980年の「精神障害の診断と統計の手引き (DSM-III) 第3版」には自我不親和性同性愛という分類が追加された。これは、同性への性的関心や恋愛感情を持つ者の多くが思春期青年期に苦悩や葛藤を抱く状態を捉えて追加されたものだが、その7年後の1987年に発行された「精神障害の診断と統計の手引き (DSM-III-R) 第3版改訂版」からこの用語自体も削除され、疾病分類としての同性愛は完全に消滅した。1992年には世界保健機関 (WHO) が国際疾病分類改訂版第10版 (ICD-10) において「同性愛はいかなる意味においても (異性愛に修正するといった意味合いにおいて) 治療の対象とはならない」と記しており、同性愛は医療の範囲におかれなくなり脱医療化をしたと考えられている。

では、教員の知識はどうかだろうか。6自治体の5,979人の教員を対象にしたセクシュアルマイノリティに関する意識・対応についての実態調査 (<http://health-issue.jp/f1/>)によれば、「同性愛は精神的な病気のひとつだと思いませんか?」という質問項目に対して、そう思う (5.7%)、わからない (25.1%) であり、教員の3割が正しい知識を持っていない。また、「同性愛になるか異性愛になるか、本人の選択によるものだと思いますか?」では、そう思う (38.6%)、わからない (32.8%) であり、約7割の教員に知識の不足あるいは誤解が生じている。性的指向は少なくとも本人の選択によるものではないという理解を持つたうえで、児童生徒へ対応していくことが必要である。

教員における同性愛についての関連した理解（有効回答数 5,979人）



子どもの人生を変える先生の職業があります。厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究推進事業「個別指導のインターネットによるモニタリング調査と教育・療育」提供環境における予防・支援に関する研究(研究代表者 日原謙一)

ゲイ男性当事者の手記 (全文)

まず、僕の初めてのセクシュアリティの気づきから書こうと思います。それは小学校2年生の時でした。皆さんも経験があるかと思いますが、子供って秘密基地とか好きじゃありませんか？ その秘密基地で、同じクラスの男の子と拾った工口本を読んでいたんです。その男の子が興奮している姿を見て、僕はとても興奮したのです。それが僕の初めてのセクシュアリティの気づきでした。その時、これはまずいと直感的に思いました。だってテレビでは、「男が好きなお男」がオカマと言われ、そのオカマが笑いのネタにされていたからです。自分がオカマだったら、いじめられたり笑われてしまうのではないかと、その恐怖が僕を襲いました。その時から、僕は自分が男に対して性的に興奮したことを人に言っただけでいいかと思うようになりました。とはいえ、気持ちはとどまることを知らず、同じクラスの彼のことを好きになってしまいました。彼には僕の気持ちを伝えることはありませんでした。選んで男を好きになっただけではないのに、なんで人を好きになるという自然行為を、人に話すことで怖れを感じなくてはならないのか、理解しがたい気持ちを持ちました。

大きくなるにつれ、女の子を好きになることが、世間では一般的であり、そう振る舞うことが自分の(男を好きだという)真実を隠すことができていることを知りました。自分にして、そう振る舞えば振る舞うほど、自分の違和感が大きくなっていききました。自分に好意を持ってくれる女の子と付き合いたいが、その一方では自分が素敵だなぁと思う男の子に淡い恋心を抱く、といった風に。

親にも友達にも言っただけでいい、そう思うようになったのは、家族の中の会話、友人との会話の中で、男を好きだなんて気持ち悪い、という言葉でした。その言葉を聞くたびに、僕は傷つき、ますます恐れるようになってしまったと思います。人のことを好きになるのに、こうでなければならぬ、というルールがあるのか？ そしてそのルールに従うことを世間が求めていることで、それに応えないといけないのか、とどんなにその気持ちが膨らみ、僕は自分が何者なのか考えるようになっていきました。とはいえ、他にも同性愛者が存在するという情報を知らなかったし、その情報を集めることで、自分が世間に同性愛者であることがばれるのではないかとという恐怖があり、なかなか自ら情報を得る行動にもうつれなかつたことを思い出します。怖かった。本当に怖かった。もっと学校でセクシュアルマイノリティに関する情報を発信してくれてくれれば、もう少し気楽に生活できたのではないかと今では思います。笑

僕は自分のセクシュアリティを必死に隠していたので、それを理由にいじめられることはほとんどなかったのですが、一度だけ、傷ついた経験をしました。それは、中学の時に、同じ部活の男の子から、女つたらし、キモい、と言われたことです。僕は物腰が柔らかいように、

それが理由で女の子の友達が多かったことから、はたから見ると、女好きに見えるように、そのことを言われたのです。女つたらしと言われたことは、僕のセクシュアリティがバレているのではないかとという恐怖を感じさせたからです。なんでそんなことでビクビクしなくてはいけないのか、本当に理不尽な気持ちでいっぱいになりながらも傷ついていました。セクマイとしての生きづらさは、社会に出てから感じることも多かったような気がします。上司や同僚には、結婚はしているの？ 彼女は？ と聞かれるし、結婚していないと一人前として扱われない風潮もあるし、本当に面倒臭い、と思います。いっせうのこと、自分のセクシュアリティを言っただけで、世間から常に嘘を強要されているような感覚になるし、言えずにいた。そのことは、世間から常に嘘を強要されているような感覚になるし、むしや言うことが当然のように求められている気がし、本当に不愉快に思うこともしばしばありました。相当のストレスだったと思います。

そんなストレスの中、僕はセックスに走りようになりました。理由は様々あると思います。お手軽に快楽が得られるから、僕のことをご好意的に受け止めてくれる人がいるおかげで肯定感が上がるから、そしておによりも、俺たちがゲイは結婚もできないし社会に必要とされていらない人間だから……との気持ちで自暴自棄になって自分を安売りするようにならざるを得ない。セックスをする中で、人に必要とされている感じを得られたいし、カワイイとか素敵と言われたい瞬間は心が満たされたので、ますますセックスにのめり込んでいきました。

いつもはセーフでセックスをしていたのですが、薬物使用の中で、何度かアンセーフなセックスをすることがあり、そのせいで僕はHIVに感染しました。感染を知った時は、とてモジョックでした。年に数回HIVの検査にも行ってはいたし、予防啓発の運動もしていた自分がまさか感染するなんて……!! と、ひどく傷つきました。生きていく意味はない、とすら思いました。そして、より自暴自棄になり、アンセーフなセックスをしてやりたいたいと思う気持ちが強くなりました。が、他の人に感染させる危険を考えると恐ろしくなり、セックス自体してはいけないのではないかと、と思うようになっていきました。

感染したことでセックスができなくなりました。感染したことでセックスが下がるのではないかと、嫌がられてパートナーがでなくなるとは思いません。自暴自棄ともいえるのに、なんで広がったのかわかりません。自暴自棄ともいえるのに、なんでこんな思いにならなくてはならないのか、自分が責める気持ちがより一層膨らんでいきました。感染したことで、生きる意味を失った、そんな気持ちにならなくなってしまいました。今となっては、とても混乱していたように思います。



参考文献

教員・指導者向け

性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について(教職員向け) ①
PDF http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/28/04/1369211.htm
文部科学省 2016年

子どもの“人生を変える”先生の言葉があります ②
厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
「個別指導のインターネットによるモニタリング調査と
教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究(研究代表者 日高廣晴)」
PDF <http://health-issue.jp/>

わが子の声を受け止めて 性的マイノリティの子をもつ父母の手記 ③
厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業
「個別指導のインターネットによるモニタリング調査と
教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究(研究代表者 日高廣晴)」
PDF <http://health-issue.jp/>

教職員のためのセクシュアル・マイノリティサポートブック Ver.3 ④
教職員のためのセクシュアル・マイノリティサポートブック制作実行委員会
PDF <http://say-to-say.com/>
(性と生を考える発ホームページからダウンロード出来ます)

わたしたちはここに 性的マイノリティの声:奈良県版 ⑤
一般財団法人 奈良人権部解放研究所 2015年

なかまとともに 高等学校(指導資料集) ⑥
奈良県教育委員会 2016年



生徒向け

もっと知りたい! ほしい! セクシュアルマイノリティ

ありのままのさみがいい

第1巻 「セクシュアルマイノリティについて」 ①

第2巻 「わたしの気持ち、みんなの気持ち」 ②

第3巻 「未来に向かって」 ③

日高廣晴 著 2015・2016年 汐文社

セクシュアルマイノリティってなに? ④

日高廣晴 監修 少年写真新聞社 2017年

LGBTQを知っていますか? ⑤

日高廣晴 監修、星野慎二ほか著 少年写真新聞社 2015年

なかまとともに 中学校

奈良県教育委員会 2015年

なかまとともに 高等学校

奈良県教育委員会 2016年



多様な性を考える授業

発行日 2017年3月31日
発行者 平成28年度 厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業
「個別指導のインターネットによるモニタリング調査と
教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究(研究代表者 日高廣晴)」
事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田1-13-16
宝塚大学看護学部 日高研究室
TEL:06-6376-0853(代) E-mail: hidaka-office@takara-univ.ac.jp